

11/7

ICTを活用した授業 ～フューチャースクール推進事業～

本市では、郷育立市づくりの一つとして、平成27年度から市内小中学校にタブレット型パソコンを順次導入しています。

この日は、つくば市教育局教育指導課の岡野先生と同市総合教育研究所の加瀬先生を招き、明峰中学校で模擬授業を行いました。先進的な市として有名なつくば市は、「教育日本一つくば」の原動力として、ICT教育が積極的に行われています。

授業は市内中学校の先生が参観し、2年1組で国語の授業を展開。2～3人に1台のタブレットを活用しながら、主人公の人物像や心情に迫りました。



▲グループで話し合った後、タブレットに入力

はじめに物語のポイントについて説明があり、グループ討議をしながらタブレットに意見を入力した後、電子黒板などで他のグループの意見を確認。他の意見を知ることで気づき生まれ、自分の考えを深めることができましたようです。

その後の全体会では、「タブレットの活用方法は、話し合いの内容をまとめて後日生徒に配ったり、クラスの何%がどの答えを選んだか円グラフで瞬時に表示したりすることもできる」、「ICTを活用するためには先生の研修が不可欠。特別なものではなく、教材研究の中で活用して欲しい」などの話がありました。参加した先生からも多くの質問があり、今後、様々な場面での活用がさらに期待されています。



▲全体会での様子

10/30

常陸大宮市のお宝を学ぼう ～第4回お宝発見事業～

第4回のお宝発見事業（主催：生涯学習課）を、32人が参加して道の駅常陸大宮かわプラザで実施しました。

かわプラザに到着すると、まず遠藤駅長から道の駅の概要や機能について説明があり、その後、様々な体験活動が行われました。

はじめは、さつま芋掘り体験。敷地内にある体験農場で、大きな芋を協力して掘りました。

次に、かわプラザ未公認応援団「久慈川原家」の久慈川原もろ美さんと那珂川原鮎子さんが講師になり、ストーンアート作り。川原で自分のイメージに合う石を拾い、絵の具で好きな模様や色を付け、見事な芸術作品を完成させました。

最後は、グループに分かれて施設内見学。直売所

やフードコート、遊具のある公園など、自由に見学して、子どもにとって魅力的な施設になるための提案やクイズを考えました。

その後は歴史民俗資料館小祝館に移動。第1回で制作した陶芸作品の野焼きの様子を、泉坂下遺跡に学ぶ陶芸講座の生徒と見学しました。

子どもたちは、魅力発信に力を入れている道の駅を見学・体験したことで、自分自身も市の魅力について考えることができましたようです。

道の駅への提案

- ・遊具があると良い
- ・川遊び（ボートや魚のつかみ取り等）ができると楽しい
- ・座って食事できる場所がもっとほしい



▲さつま芋掘り体験



▲どんな道の駅が魅力的かな



▲陶芸作品の野焼きを見学

11/6

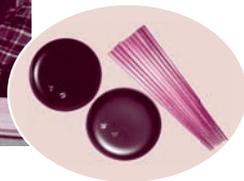
漆の魅力に触れる

山方地域の特産品である奥久慈漆の魅力に触れてもらおうと、漆塗り体験教室（主催：山方総合支所）を7月から11月にかけて、5回にわたり開催しました。

山方漆ソサエティーの皆さんと本間健司さんを講師に、市内在住の15人が小皿と箸の漆塗りを体験。

小皿には漆工芸技法の一つである「螺鈿」を施しました。螺鈿とは、あわびや白蝶貝などの虹色に輝く部分を切り出して漆器に装飾するもので、あらかじめ千鳥の形に切り抜かれたものを使用しました。

最終日は、小皿に施した螺鈿の表面の漆膜を彫刻刀で削り取る作業を行い、完成。本来漆器は、長い期間をかけて仕上げるものですが、講師の皆さんの創意工夫により、短期間で実現できました。参加者は、出来栄えに大満足の様子でした。



▲螺鈿の表面の漆膜を取る作業

10/1

川の名人に船大工の峯岸さん

皆さんは、「聞き書き甲子園」を知っていますか？

全国の高校生が、森・川・海を生きる場としてきた“名人”を訪ね、知恵や技術、人生を聞き書きし、記録する活動です。農水省や認定NPO法人「共存の森ネットワーク」などで構成する実行委員会が主催し、毎年100人の高校生が、100人の“名人”から「聞き書き」をします。

今年度の名人の一人として、峯岸進さん（長倉）が、川の手技部門で「川の名人」に認定されました。峯岸さんは長年船大工一筋で、那珂川流域の伝統的な木造の川舟を製造してきた高い技術が評価されました。峯岸さんのもとには新潟県の高校生が訪れ、現代の生活とは違う、自然と人の暮らしのつながりや価値観を学んでいきました。

これから名人だけでなく、市内から聞き書き甲子園に参加する高校生が現れることも、大いに期待したいものです。

“川の名人”に認定された▶
峯岸進さん



11/6

秋の御前山を走る

関東の嵐山といわれる御前山で、第1回トレイルラン大会が開催されました。これは本市と城里町に跨る御前山と那珂川を活用して、誘客促進を図るために企画されたものです。

今回は、ロングコース27kmや親子ハイキング6kmなど4部門に約500人が参加。水無川や登山道などの未舗装道を、思い思いのペースで走りました。またチェックポイントでは、運営ボランティアが飲み物などを手渡し、選手をサポート。参加者は紅葉を楽しみ、気持ちの良い汗をかいた一日となりました。



▲水無川（皇都川）を走る参加者

11/3

第28回ふれあい広場

ふれあい広場が西部総合公園で開催され、約4万2千人が来場。ステージでは、友好都市を結んだ秋田県大館市の「大館曲げわっぱ太鼓」が披露され、躍動感あふれるパチさばきに多くの拍手が送られていました。またフィールドでは、子ども会対抗綱引き大会や園児たちによるマーチングバンドが行われ、たくさんの歓声が上がっていました。



「大館曲げわっぱ太鼓」

YouTube

の動画はこちら→



11/5 茨城ロケ取材会が開催されました！

連続テレビ小説「ひよっこ」の撮影が快調に進む中、高萩市で茨城ロケ取材会が行われました。会場には、有村架純さん(ヒロイン・谷田部みね子役)、木村佳乃さん(みね子の母・谷田部美代子役)、古谷一行さん(みね子の祖父・谷田部茂役)など6人の出演者が出席しました。

ヒロインの有村さんは、「9月末からの先行ロケで、稲刈りのシーンを撮影しました。この稲たち(背後に広がる田んぼの稲たち)は、地元の方やスタッフにお手伝いいただいて刈った稲です。がんばりました。順調に撮影は進んでいます」と話していました。稲刈りには、常陸大宮市民の有志も参加しています。今後も県北地域一丸となって、「ひよっこ」を応援していきます。



▲(後列左から)古谷一行さん、木村佳乃さん、有村架純さん、峯田和伸さん (前列左から)宮原和さん、高橋来さん

11/5 美和地域の魅力を発見

美和地域で、「高部の街並みと尺丈山を巡る」ツアー(主催:森と地域の調和を考える会)を開催しました。

市内外から約50人が参加し、地元のボランティアの説明を聞きながら、情緒ある高部宿の街並みの散策と、市内一高い尺丈山(511.5m)の登山を楽しみました。尺丈山の山頂付近は紅葉が見ごろで、360度の素晴らしい絶景を満喫。昼食は美和産きのこを使ったきのこご飯と豚汁で、参加者はおいしい昼食とともに秋の一日を味わっていました。



▲紅葉と秋の食にみんな大満足

11/13 ごぜんやままつり

秋晴れに恵まれ、恒例の「ごぜんやままつり2016」が御前山総合支所敷地内で開催されました。

屋外特設ステージでは、北原ミレイコンサートやヒーローショーのほか、御前山中学校吹奏楽部による演奏などの芸能発表が行われ、会場を盛り上げました。



▲ステージ発表の様子

平成27年国勢調査結果(確定)

平成27年10月1日現在で行った国勢調査の確定値が、総務省統計局から発表されましたのでお知らせします。

本市の人口は、42,587人(男20,953人・女21,634人)で、平成22年調査時から2,591人減少しました。また世帯数は16,005世帯で、82世帯減少しました。



表 常陸大宮市の人口と世帯数

	平成27年	平成22年	増減数	増減率
総数	42,587	45,178	△2,591	△5.7%
男	20,953	22,141	△1,188	△5.4%
女	21,634	23,037	△1,403	△6.1%
世帯数	16,005	16,087	△82	△0.5%

11/20

KENPOKU ART 2016茨城県北芸術祭が閉幕しました

9月17日に開幕した「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」は、11月20日をもって無事閉幕を迎えました。

65日間にわたり開催され、当初の目標の30万人を大幅に上回る77万6千人が来場。多くの方の来場と開幕前からの地域の皆さん協力で、成功を収めることができました。



▲挨拶をする三次市長



▲外では芋煮のサービスも



▲閉幕式では全員で記念撮影

11/20

関東一の大鍋で芋煮会

第19回やまがた宿芋煮会が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

今年の芋煮は、食材のメインである里芋の下準備に、山方中学校の生徒と常陸大宮大使の渡辺ヘルムートさんが協力。昨年の7,000食から10,000食に作る量を増やしました。

当日は11時から給仕を開始。一時は芋煮を求める人の列で、会場が一杯になりました。

またステージでは、山方中学校吹奏楽部や常陸大宮吹奏楽団の演奏、ゆるキャラクイズなどが催され、来場者は芋煮を食べながら、イベントを楽しんでいました。他にも芋煮茶屋や30を超える特産品販売店などが盛況で、奥久慈の食を堪能した一日となりました。



▲山方中学校吹奏楽部(下)と渡辺ヘルムートさん(上)

11/23

北斗星新そばまつり

道の駅みわで、新そばまつりが開催されました。400食限定の手打ちけんちんそばには長い列ができ、30分足らずで完売。

また、芋串や焼きそばなど地元の食が味わえる模擬店が並び、多くの人でにぎわいました。



▲そば打ち実演に見入る来場者

善意をありがとう

(敬称略)



〈子育て支援へ〉
水戸ヤクルト
販売株式会社
絵本・玩具等
27点

11/14

優秀教職員表彰

大宮中学校の栗本真樹子先生が、県教育委員会から「優秀教職員」として表彰されました。

これは、学習指導や生徒指導等の分野で、創意あふれ特色ある指導を実践することで顕著な教育効果をあげ、他の模範となる教職員が表彰されます。

県内では27人が選ばれ、栗本先生は、学習指導の優れた実績が認められての受賞となりました。



表彰された栗本先生▶

11/14

県功労者表彰

県勢の発展に著しい功績があった方々を称える茨城県表彰式が開催されました。本市からは、多年にわたり少年非行防止・健全育成活動に尽力された石崎信昭さんが功績者表彰を、また地域のボランティア活動・地域福祉向上に寄与された市ボランティア連絡協議会（石崎育子会長）が、功績団体表彰を受賞しました。



▲表彰を市長へ報告しました

11/17

スポーツ功労者表彰

第57回全国スポーツ推進委員研究協議会で、市スポーツ推進委員会が優良団体表彰、また小林正之スポーツ推進委員が30年勤続で表彰されました。長年の活動が認められたことで、今後のさらなる活躍が期待されます。



▲盾を受け取る野上委員長(右)



▲小林委員

11/23

小瀬高校で防災訓練

緒川地域の市民や団体、小瀬高等学校の生徒など約1,100人が参加して、防災訓練を実施しました。

訓練では、茨城県北地方に震度6強の地震が発生したと想定。住民や生徒などが参加しての避難訓練や救急訓練、消防隊員による埋没車両からの救助訓練などが行われました。

この訓練前日の午前6時ごろ、福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震（本市は震度4）が発生したこともあり、参加者は緊張感をもって訓練に参加していました。



11/15

まちづくり講座を開催

商工観光課担当の「高齢者を狙う悪質商法と対処法」の講座を、下町ふるさとコミュニティセンターで開催しました。県消費者教育講師の河村静子さんが悪質商法の実例を挙げ、対処法について詳しく説明しました。受講者からは、「今後騙されないように気をつけたい」という声が多く聞かれました。

まちづくり講座は、市民の学習機会の充実を図ることを目的として、市職員等が市内の公民館や集会所施設などへ出張し、講座を開きます。受講料は無料です。ぜひご利用ください。



▲悪質商法の話をする河村氏

11/1

3団体が「いばらきデザインセレクション」に選ばれました

県と株式会社ひたちなかテクノセンターが主催する「いばらきデザインセレクション2016」のデザインセレクション部門ソーシャルデザインで、道の駅常陸大宮かわプラザが、「茨城県の優れたデザインとして評価できるもの」として選定されました。

「久慈川が生み出した水辺の風景を活かしている。特産品の商品化や地域の人々が集まり、魅力を発信し合う地域活性化のハブとして期待できる」と評価されての受賞です。

この事業は、県の産業イメージやブランド力を高める優れたデザインの商品や活動などを選定し、県内外にPRするために行われています。

この他に、本市から根本酒造株式会社の「カミマル」(旧屋号を冠した新鋭のブランド)と、道の駅常陸大宮かわプラザで活動する「久慈川原本家」が選定されました。

この3団体は、応募総数108中、選定20件の一つとして選ばれています。



▲受賞した道の駅常陸大宮かわプラザ



▲久慈川原本家の皆さん



▲根本酒造

11/27

常陸大宮駅前イルミネーション

常陸大宮駅前イルミネーション点灯式が行われました。午後5時、市長の点灯の合図で約18,000の電球に一斉に灯りがともると、駅前の通りは光で鮮やかに彩られました。この日は雨が降っていましたが、たくさんの家族連れや恋人同士が光のきらめきを楽しんでいました。

このイルミネーションは、来年2月19日まで行われます。ぜひご覧ください。

サンタから子どもたちに▶
プレゼント



▲雨の日は光が反射して美しさが2倍です

いっしょにまちづくり

私は那珂高校に通いながら、地元の常陸大宮市でさまざまな活動をしています。

小学6年生の時に、青少年育成常陸大宮市民会議大宮支部で実施された「ふるさとに会いに行こう～常陸大宮再発見プロジェクト～」に実行委員長として参加したことが、すべての活動の原点です。この事業に参加したことで、市について考えるようになりました。

今年、常陸大宮市を舞台にした映画「ホームタウン」を製作しました。「故郷」は英語で「Home(家)Town(まち)」です。「地域が一つの家」というテーマをもとに、地元で活動する若者の姿を描きました。

映画以外にも、NPO法人あきない組のお手伝いや、きらきらタウン☆ひたちおみや実行委員会に参加したりしています。私を育ててくれたホームタウン常陸大宮市で、これからも積極的に活動していきたいです。



那珂高校 2年
益子侑也さん

10/23~

各地域で市文化祭が開催されました

市における芸術文化の振興・発展と各種団体の交流を図るため「平成28年度常陸大宮市文化祭」が行われました。10月23日の囲碁大会を皮切りに、各地域で作品展示や発表会等を開催。文化協会会員をはじめ学校や一般の方も参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

また芸能発表会・音楽祭・茶会・大宮地域美術展・華道展、高校生による映画上映が市文化センターで同時に開催され、多くの来場者でにぎわいました。芸能発表会では、新たに大学教授による特別講演の開催、太田二高・那珂高なぎなた部の演舞、音楽祭では、大宮中、第二中の合唱が花を添え、充実した文化祭となりました。



第12回ダンス発表会(10/30)



第4回芸能発表会(11/19)



第12回音楽祭(11/20)



茶会(11/19・20)



大宮地域 美術展・華道展
(11/18~20)



山方地域 作品展・発表会
(10/28~30)



美和地域 作品展
(11/3~5)



御前山地域 作品展
(11/12・13)

第12回 囲碁大会

開催日：10月23日

参加者：30人

優勝 山口 稔(小舟)

準優勝 軍司 武(根本)

第3位 高安 勝美(笠間市)



緒川地域 作品展・発表会
(11/5・6)

第12回 将棋大会

開催日：11月6日 参加者：31人(うち小学生3人)

【1組】優勝 菊池 達也(田子内町) / 準優勝 桧山 雅人(那珂市)

【2組】優勝 浅川 克巳(上大賀) / 準優勝 田中 誠(下檜沢)

【3組】優勝 根本 興也(山方) / 準優勝 木村 保(盛金)

【4組】優勝 中橋 武(野中町) / 準優勝 佐藤 強(小田野)



スポーツ大会結果

第36回常陸大宮市近郊中学校サッカー大会

開催日：11月12日、13日
 主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
 会場：西部総合公園多目的グラウンド他2会場
 参加チーム：16チーム
 優勝：常陸大宮市立大宮中学校
 準優勝：大子町立大子中学校
 第3位：常陸太田市立瑞竜中学校
 敢闘賞：常陸大宮市立明峰中学校



▲優勝した大宮中サッカー部

第19回ミックスバレーボール大会

開催日：11月6日
 主催：市バレーボール連盟（青木秀雄会長）
 会場：西部総合公園体育館
 参加チーム：7チーム
 優勝：ステップ 準優勝：SOYA



▲優勝したステップ

常陸大宮市ベテランテニス大会

開催日：11月20日
 主催：市テニス連盟（片野良平会長）
 会場：西部総合公園テニスコート
 優勝：松本 三千男・生天目 英明
 準優勝：荒井 稔・池崎 守



▲入賞した皆さん

第13回常陸大宮市民卓球大会

開催日：11月20日 主催：市卓球連盟（寺門信義会長）
 会場：西部総合公園体育館

【団体の部】

優勝	準優勝	第3位	
球友クラブJr. A	美和卓球クラブA	球友クラブJr. B	美和卓球クラブB

【個人の部】

	優勝	準優勝	第3位	
中学1年男子	樫村 悠希 (Over Limit)	會澤 龍生 (球友ク Jr.)	小林 優斗 (球友ク Jr.)	皆川 善樹 (明峰中)
中学2年男子	飯村 旬希 (Over Limit)	瀧本 亘 (Over Limit)	岡崎 和徳 (明峰中)	野崎 雅翔 (球友ク Jr.)
中学1年女子	川西 唯加 (球友ク Jr.)	菊池 結愛 (球友ク Jr.)	伊藤 萌夏 (Over Limit)	関澤 里菜 (球友ク Jr.)
中学2年女子	本橋 凜央 (球友ク Jr.)	小林 千鶴 (球友ク Jr.)	宇留野理沙 (球友ク Jr.)	菊池 心愛 (球友ク Jr.)
男子シングルス	生田目智史 (球友ク Jr.)	井野上賢太 (美和卓球ク)	小堀 健太 (美和卓球ク)	鯉淵 伸哉 (球友ク Jr.)
女子シングルス	四倉 鈴 (球友ク Jr.)	岡山 千夏 (美和卓球ク)	佐藤 幸美 (球友ク Jr.)	會澤 榛夏 (球友ク Jr.)

第4回常陸大宮市スポーツ少年団駅伝競走

開催日：11月20日
 主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会他
 会場：大宮運動公園市民球場
 (低学年1,000m、高学年1,600m)
 参加チーム：低学年男子30、低学年女子8チーム
 高学年男子24、高学年女子15チーム

選手宣誓は、
 常陸大宮SHINING BOYSの
 堀江陽心さん▶



《低学年男子の部》

順位	チーム名	タイム
1	笠間サッカースポーツ少年団A	21分04秒
2	山方サッカースポーツ少年団A	22分21秒
3	大宮サッカースポーツ少年団A	22分38秒
4	瓜連サンダース	23分40秒
5	笠間サッカースポーツ少年団B	23分54秒
6	常陸大宮市陸上競技スポーツ少年団	23分58秒

《高学年男子の部》

順位	チーム名	タイム
1	日立陸上クラブ	29分47秒
2	瓜連サッカースポーツ少年団A	30分25秒
3	大宮サッカースポーツ少年団A	31分44秒
4	大宮サッカースポーツ少年団C	32分14秒
5	常陸大宮SHINING BOYS	32分44秒
6	金砂郷クラブA	33分06秒

《低学年女子の部》

順位	チーム名	タイム
1	常北MBC A	22分22秒
2	あおいJr.ミニバススポーツ少年団A	23分50秒
3	長堀ミニバス	23分58秒
4	常北MBC B	24分51秒
5	あおいJr.ミニバススポーツ少年団B	25分03秒
6	金砂郷ミニバススポーツ少年団	25分23秒

《高学年女子の部》

順位	チーム名	タイム
1	日立陸上クラブ	31分58秒
2	常陸大宮フェアリーズスポーツ少年団A	32分45秒
3	あおいJr.ミニバススポーツ少年団	32分57秒
4	常陸大宮市陸上競技スポーツ少年団	33分41秒
5	常北MBC	33分53秒
6	金砂郷クラブ	34分23秒

第40回産経新聞社旗争奪大会 リトルリーグ野球

リトルリーグ東関東連盟茨城大会の3～5年生を中心としたマイナー大会で、常陸大宮リーグが8年ぶりに決勝に進出しました。

常陸大宮リーグは二回1死・三塁、六回無死・二塁と好機を作ったもののあと1本が出ず。惜しくも常陸太田リーグに0-3で敗れましたが、最後まで全力で戦い抜きました。

〈決勝〉	リーグ名	1	2	3	4	5	6	合計
	常陸大宮	0	0	0	0	0	0	0
常陸太田	0	3	0	0	0	×	×	3



▲準優勝の常陸大宮リーグ